ヘアカット［実践編］

３日で習得できるカリキュラム。
[あらゆるレングス&スタイル] ＋ 今[はやりのスタイル] を学びます。

2018.12.14

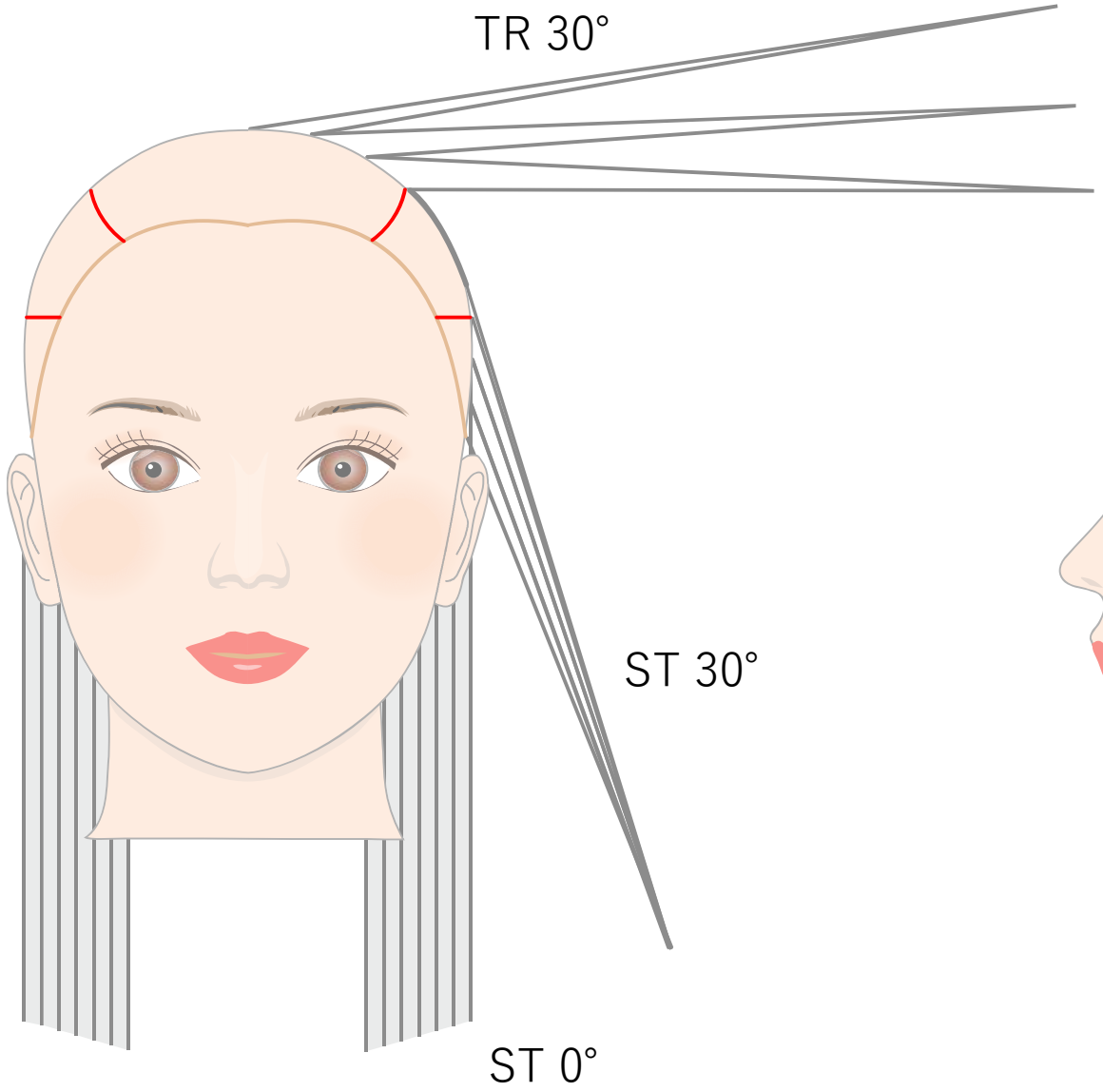
GAFF
EST.1977

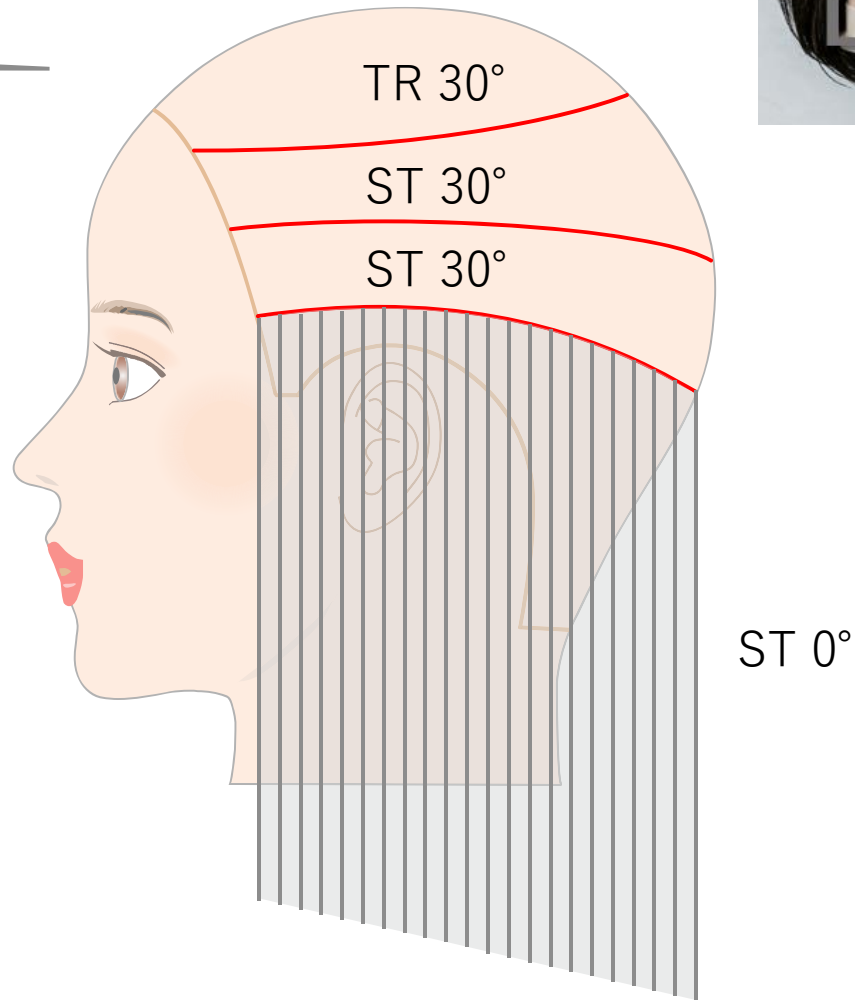
SCHEDULE			
	Lesson 1	ロングレイヤー、ミディアムレイヤー	WIG①
	Lesson 2	毛先のハネ+切り口	WIG①
	Lesson 3	ボブレイヤー	WIG①
	Lesson 4	マッシュルーム	-
	Lesson 5	ショート	-

Gaff's Method
Cutting School
for Beauty
Hair Designers

GAFF

ロング＆ミディアム　フォルム

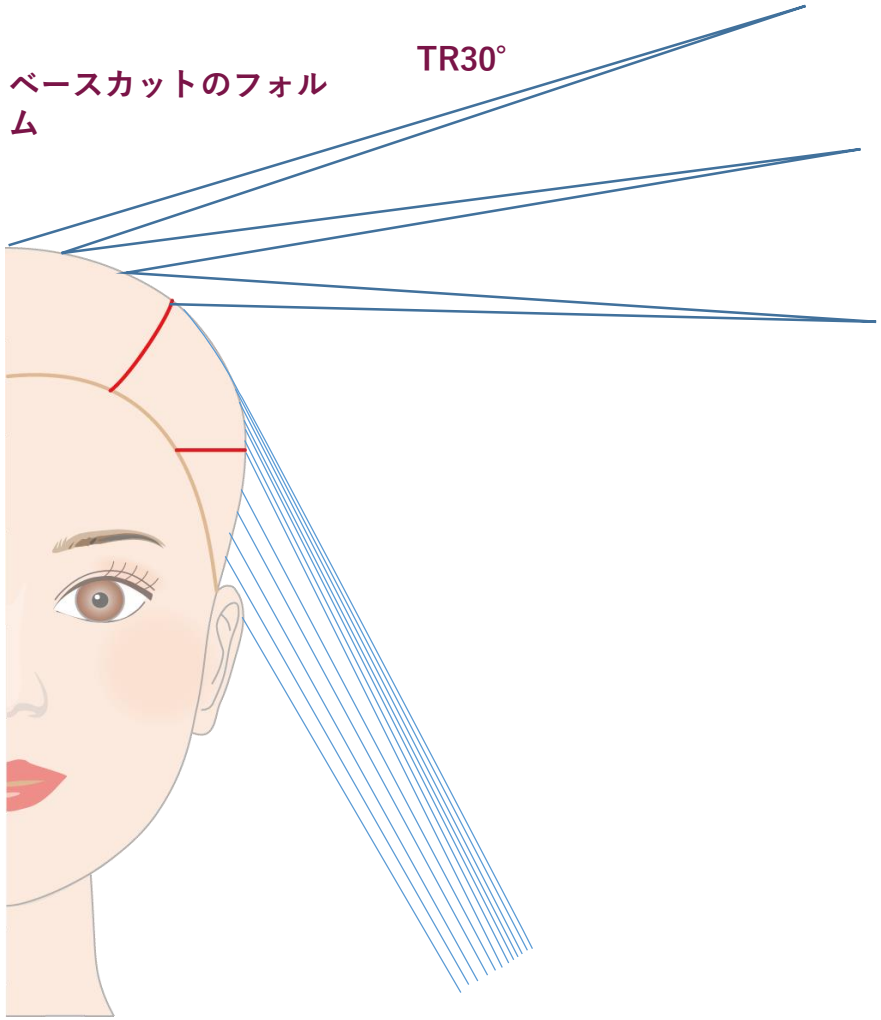


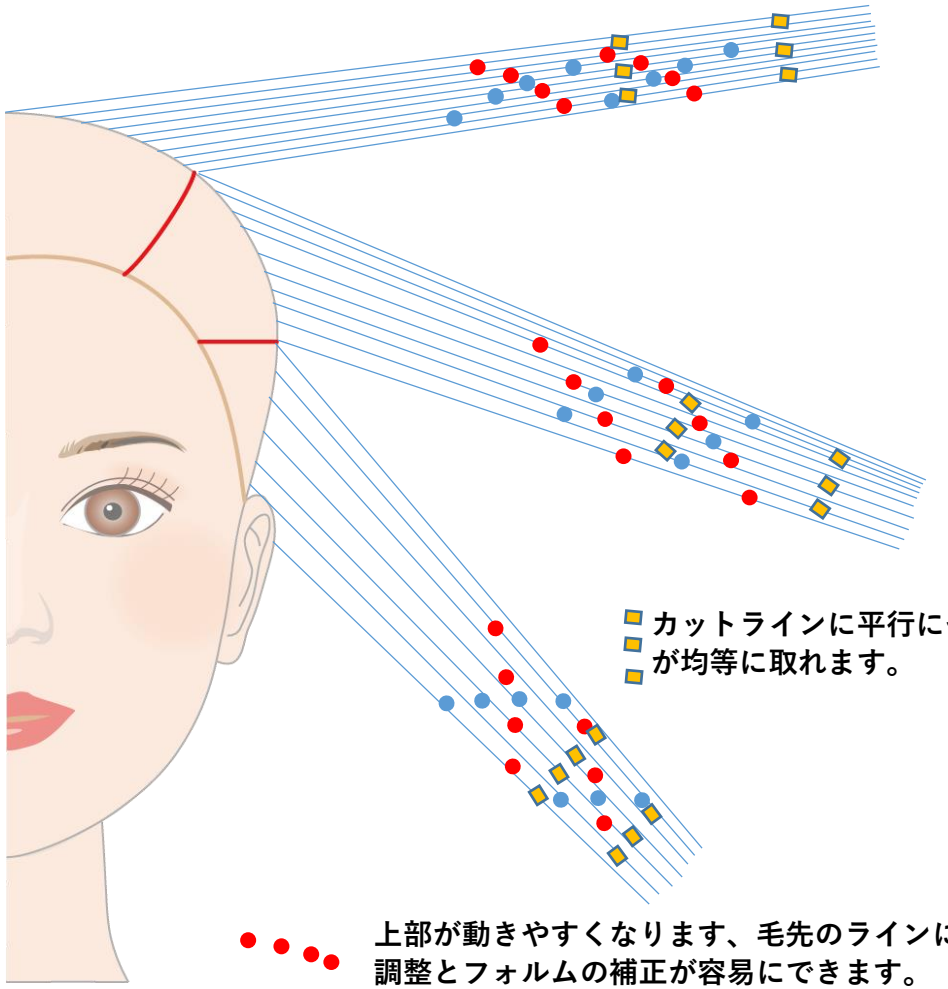


ST：ステーショナリー
TR：トラベリング

GAFF

ロング＆ミディアム　セニング（毛量調整）





カットラインに平行にセニングを入れますと毛量が均等に取れます。

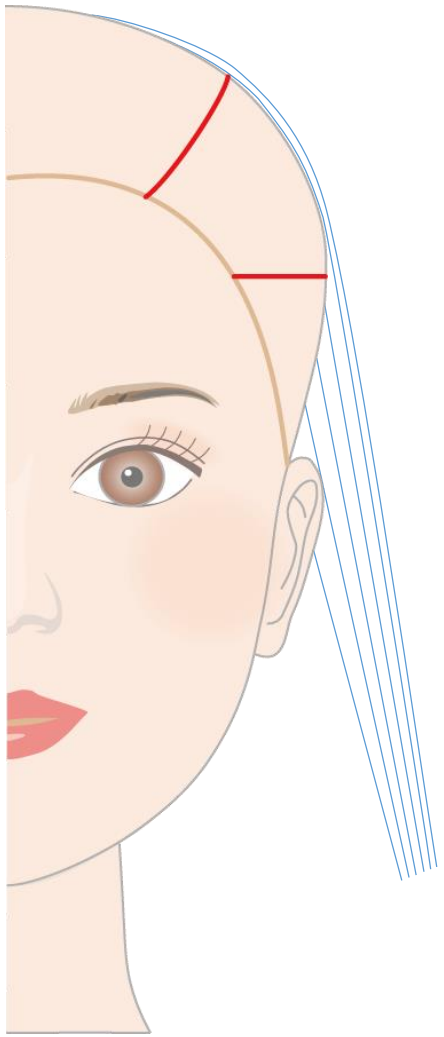
上部が動きやすくなります、毛先のラインに対する角度で毛量調整とフォルムの補正が容易にできます。

収まりやすい、毛先のラインに対する角度で毛量調整とフォルムの補正が容易にできます。

GAFF

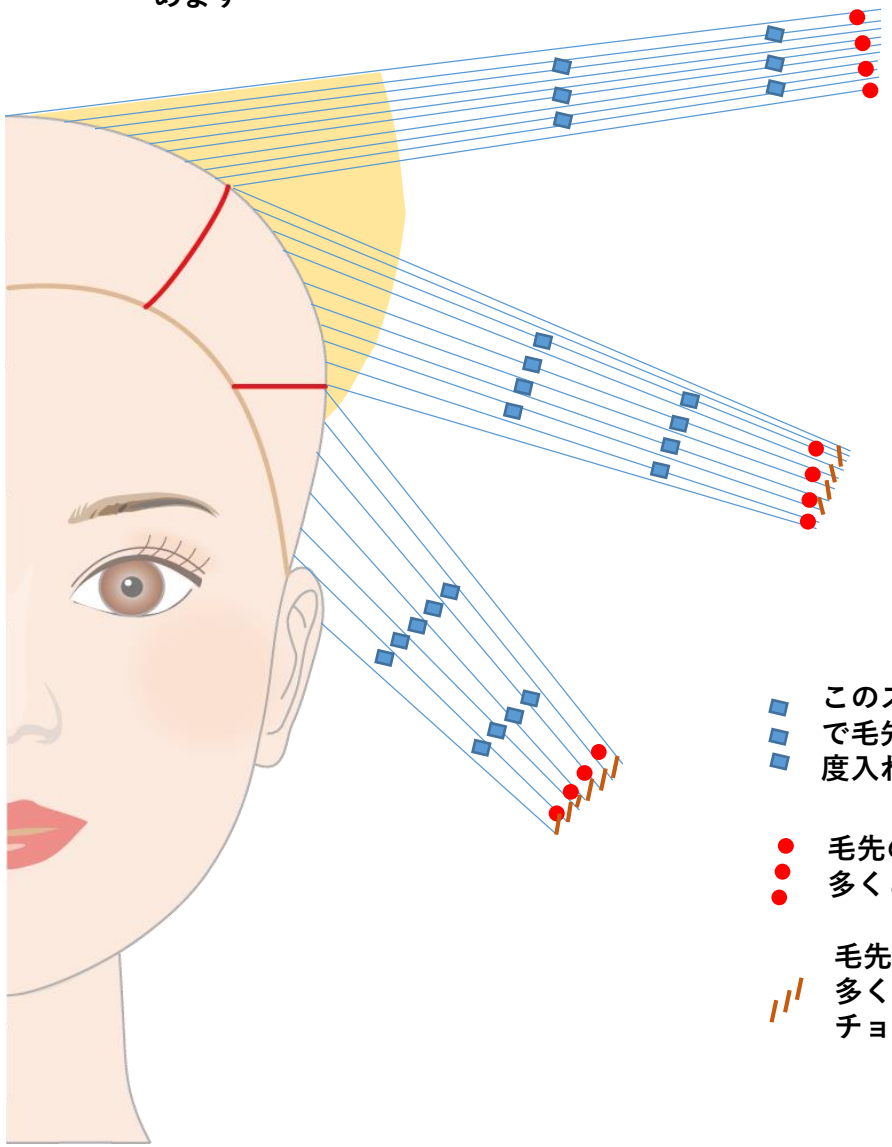
ボブ　ハネ

ベースカットのフォルムＳＴ15
＋毛先ハネ



ＳＴ15°

この部分へのセニングは立ちやすいので、基本はドライしてからカットを薦めます



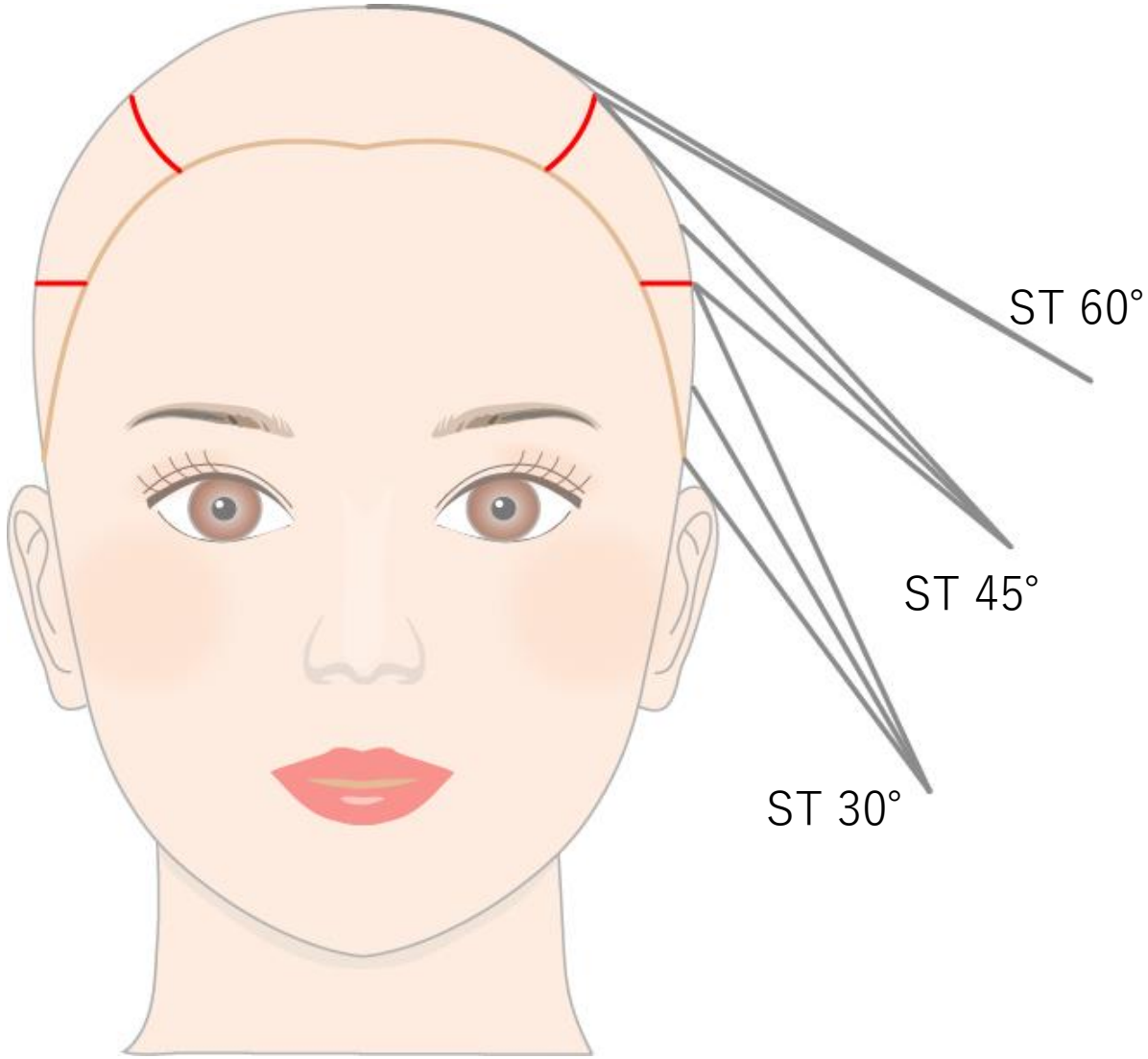
このスタイルは毛量を均等にしたいので毛先ラインに平行にセニングを2度3度入れます

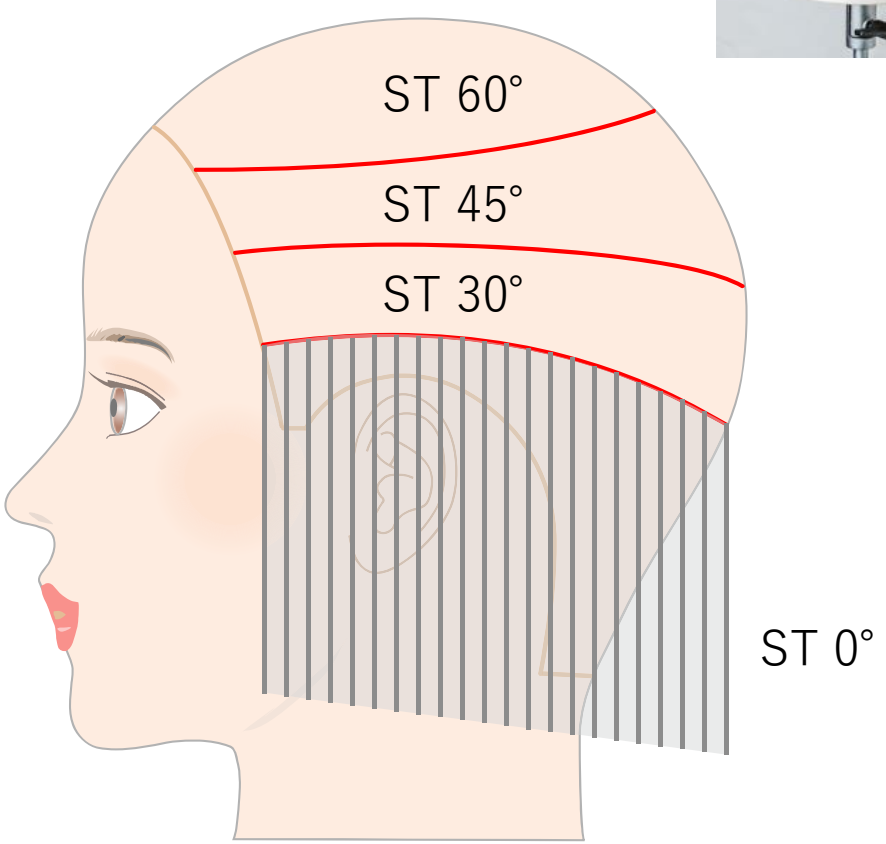
毛先のハネを作りたいので上部の毛を多くとるセニング

毛先のハネを作りたいので上部の毛を多くとるチョップ　注意：ぼかすチョップでは有りません明確に

GAFF

ボブ　フォルム



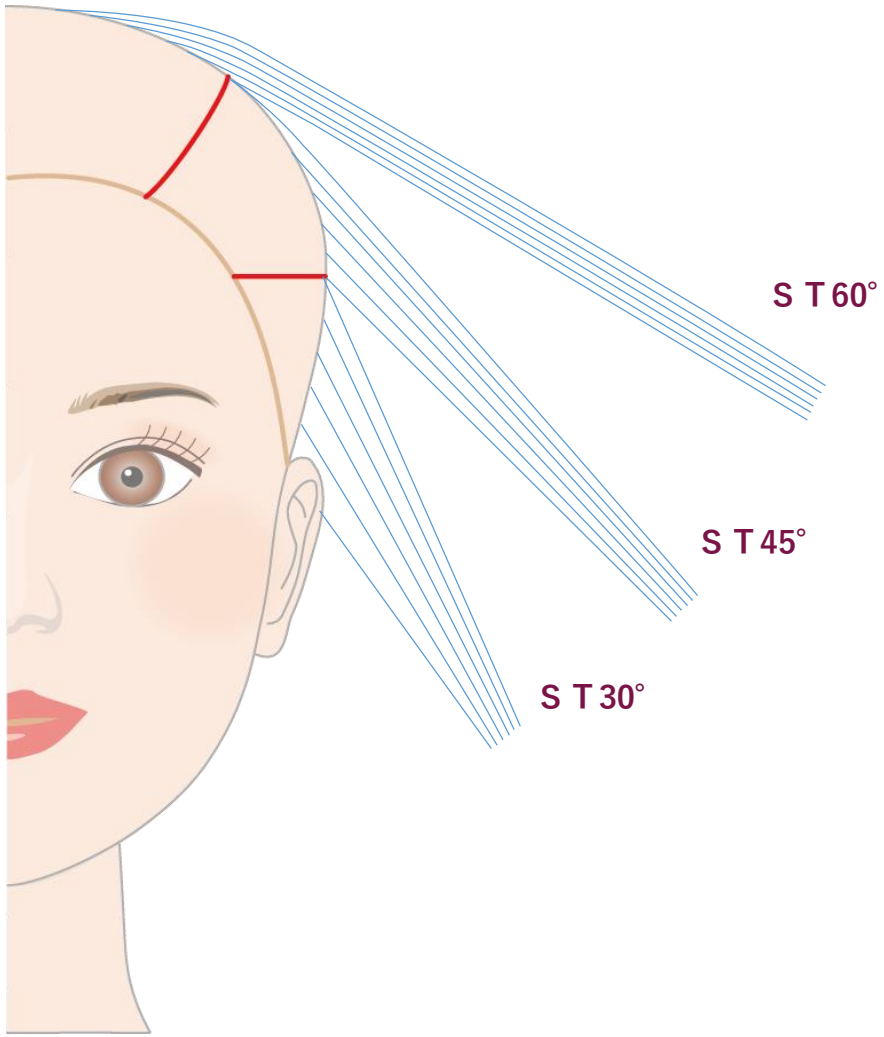


ST：ステーショナリー
TR：トラベリング

ボブ　セニング（毛量調整）

オーバー、ミドル、アンダーに適切な毛量調整、フォルム調整

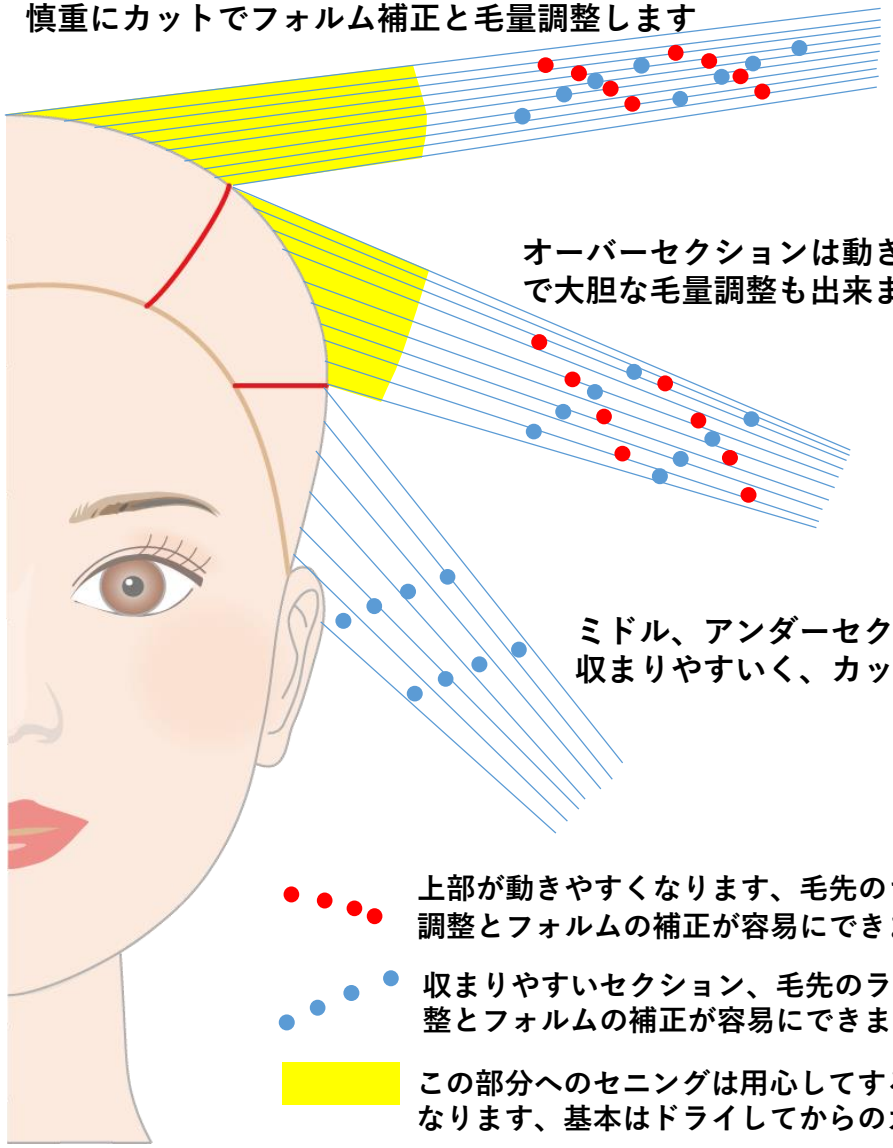
ベースカットのフォルム



トップセクションは通常、動きやすい所ですので慎重にカットでフォルム補正と毛量調整します

オーバーセクションは動きが出やすい所で大胆な毛量調整も出来ます

ミドル、アンダーセクションは通常、内に収まりやすいく、カットで毛量調整します



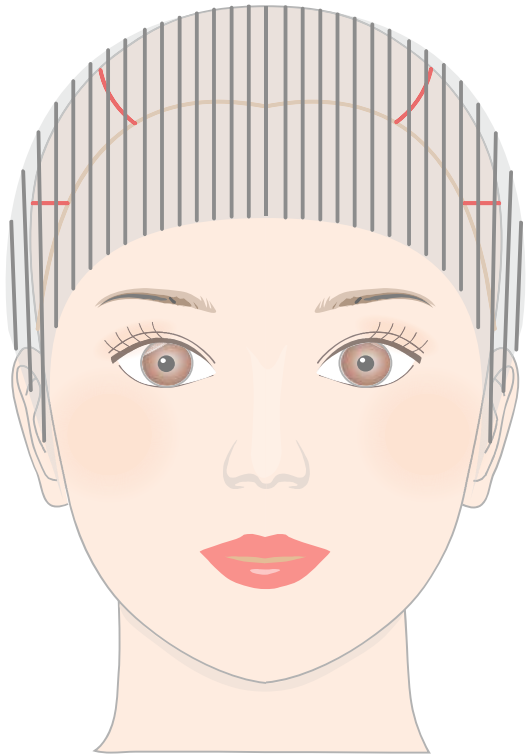
上部が動きやすくなります、毛先のラインに対する角度で毛量調整とフォルムの補正が容易にできます。

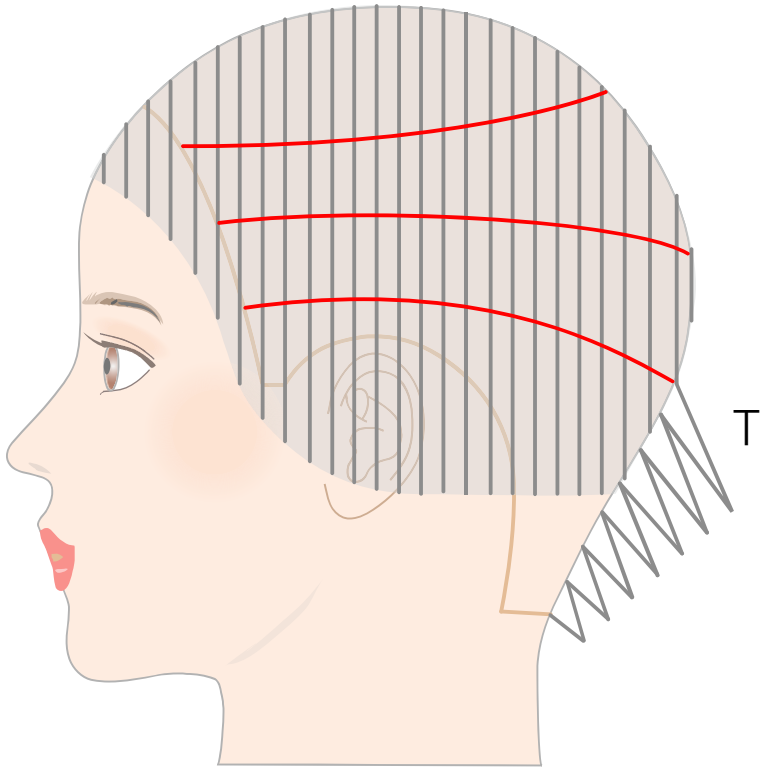
収まりやすいセクション、毛先のラインに対する角度で毛量調整とフォルムの補正が容易にできます。

この部分へのセニングは用心してする事、インナーフォルムになります、基本はドライしてからのカットを薦めます

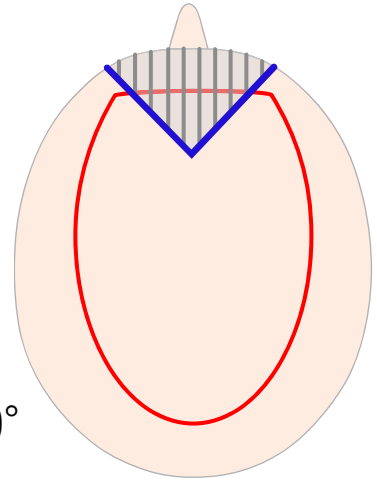
GAFF

マッシュルーム　フォルム

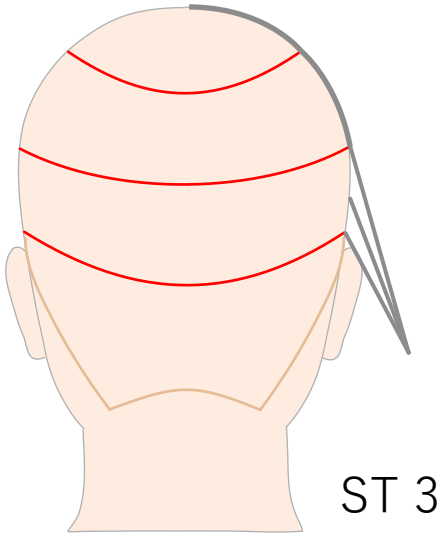




TR 60°



バングST 0°

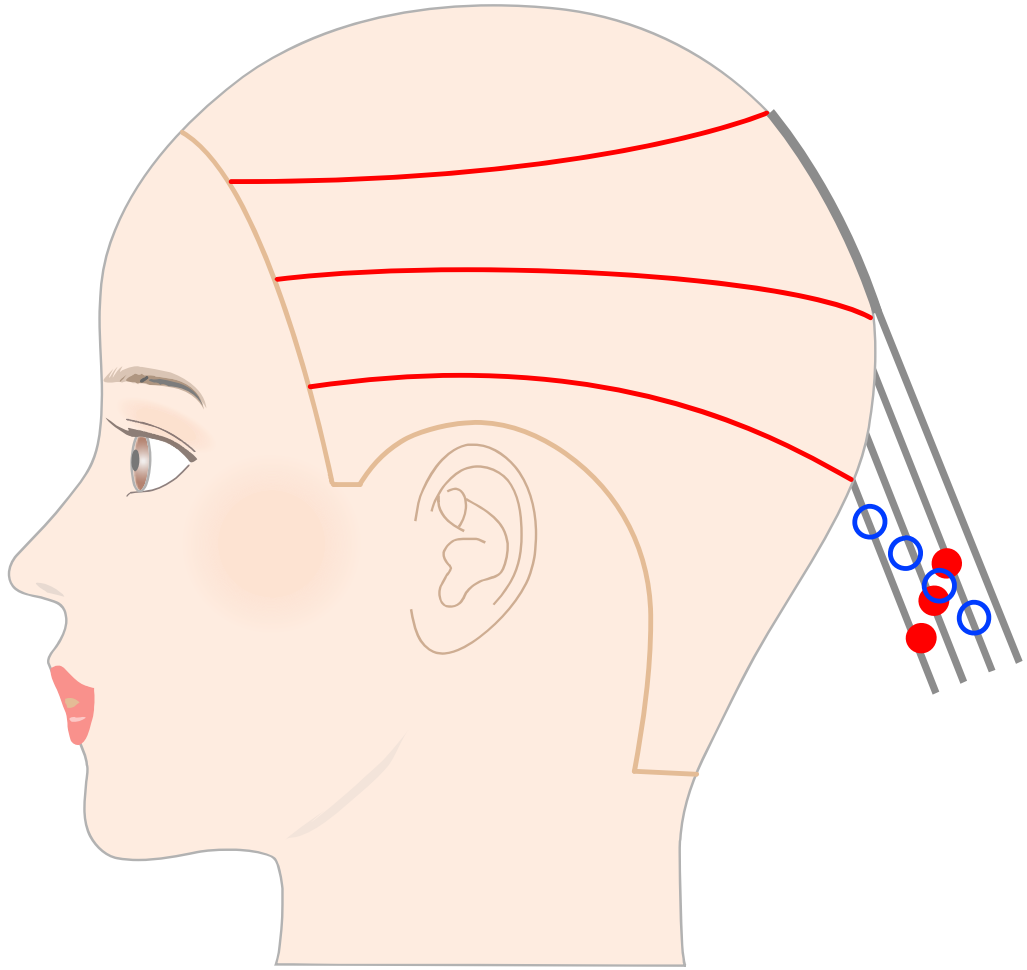


ST 30°

ST：ステーショナリー
TR：トラベリング

GAFF

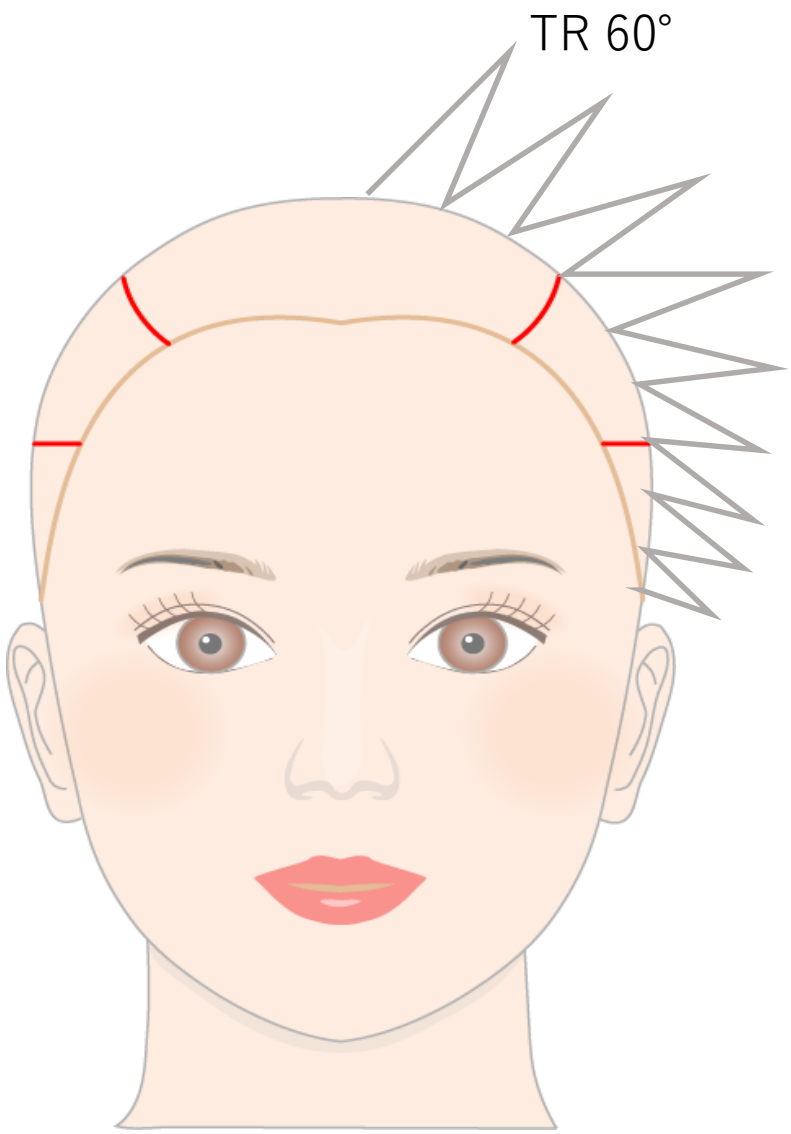
マッシュルーム　セニング（毛量調整）

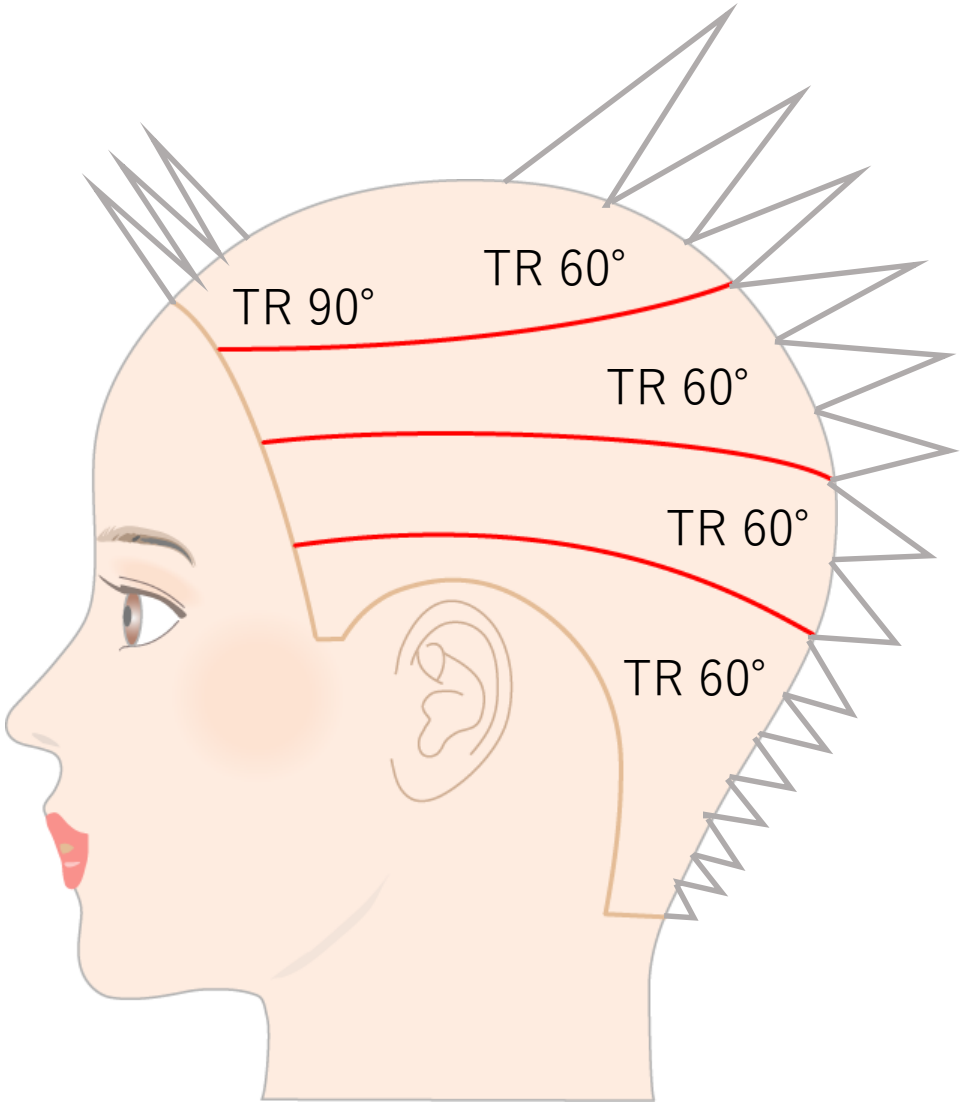


○おさまりやすい
●動かしやすい
オーバー、ミドル、アンダーに適切な毛量調整

GAFF

ショート　フォルム



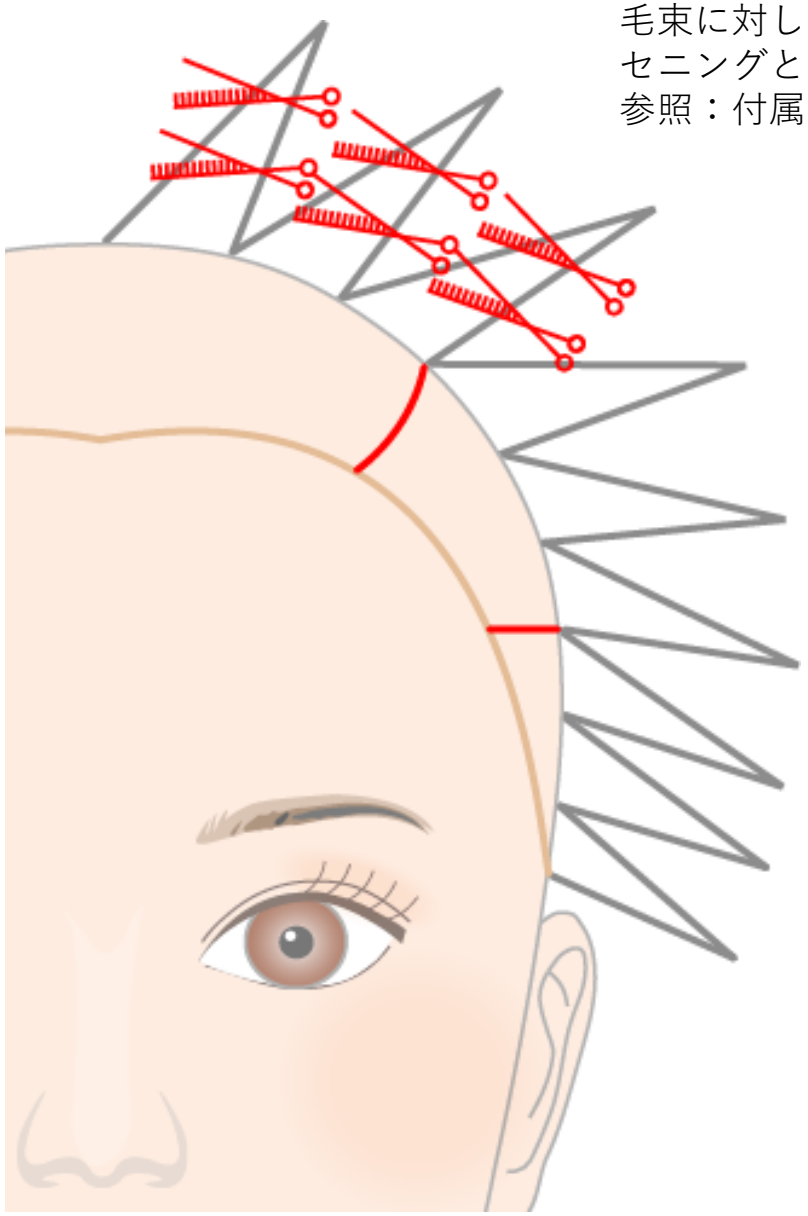


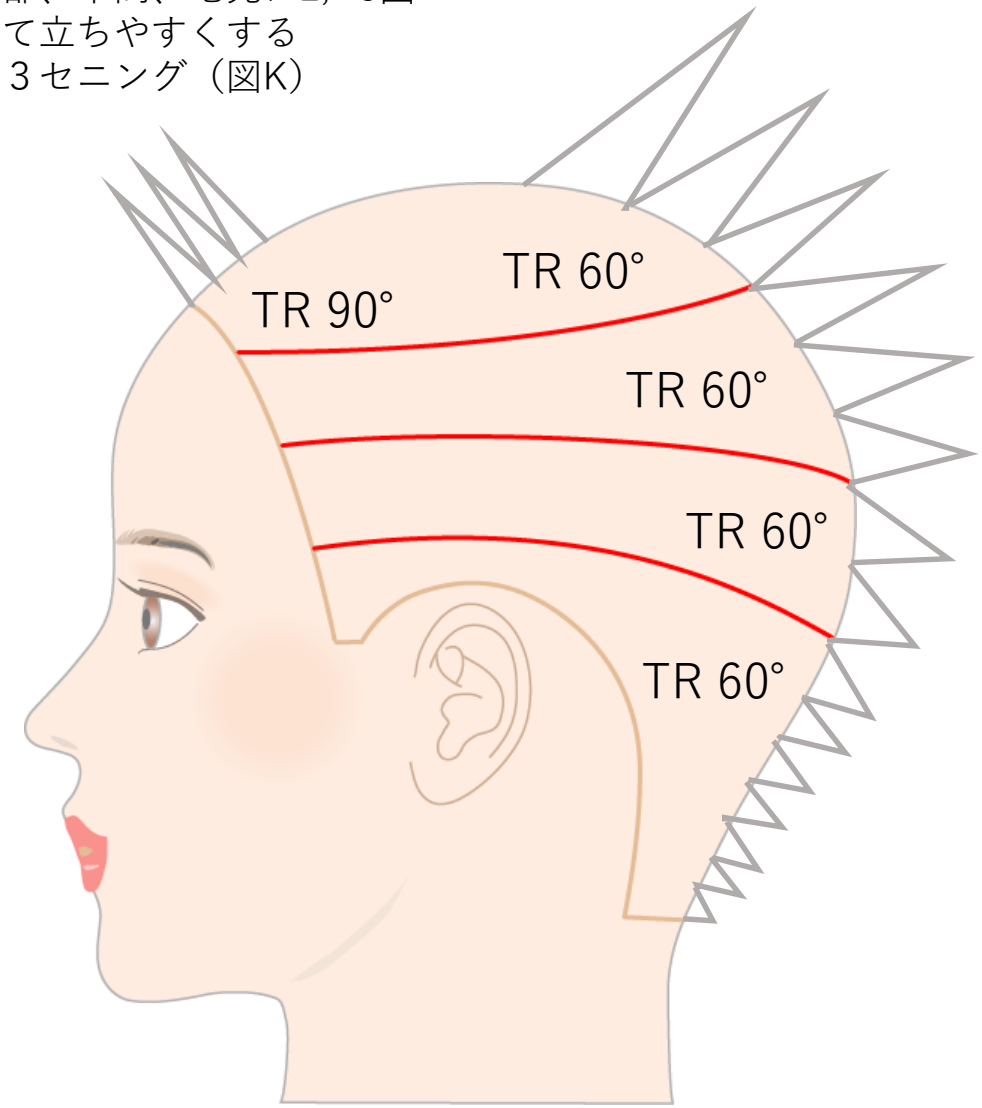
ST：ステーショナリー
TR：トラベリング

GAFF

ショート　セニング（毛量調整）

毛束に対して下部、中間、毛先に2，3回
セニングと入れて立ちやすくする
参照：付属資料３セニング（図K）





ST：ステーショナリー
TR：トラベリング